

令和元年度 幌加内町まちづくりふるさと応援寄附金

事業名	主な内容	金額
町長が町の振興に必要と認める事業 (町長におまかせ)	全額基金へ積立(農産加工センター建設事業)	6,892,200 円
イトウの保護に関する事業	イトウの産卵床調査事業・一部基金へ積立(イトウの産卵床調査事業)	6,604,000 円
子育て支援及び子どもの教育振興に関する事業	保育所運営事業・乳幼児等医療費助成事業・インフルエンザ予防接種補助事業・高校生下宿等補助事業	4,113,000 円
そば振興に関する事業	高等学校全国そば打ち選手権大会参加事業・ほろみのり(幌加内町の独自そば品種)試験研究事業・一部基金へ積立(新そば祭り事業)	3,304,000 円
朱鞠内湖周辺の観光振興に関する事業	朱鞠内湖畔さわやかトイレ、遊漁者管理棟トイレの洋式化改修事業・一部基金へ積立(朱鞠内湖畔施設改修事業)	1,678,000 円
	合 計	22,591,200 円

※町長が町の振興に必要と認める事業

農産加工センター(そば加工施設)が老朽化し、近年のそば需要量の増加に応えることができなくなってきました。施設を新築して幌加内そばをもっと広めていきたい！試行錯誤しながら計画案を作成していますが、約20億円程度の費用が見込まれております。本町の主産業であり、6次産業化を進めるためにも、必要な施設です。その建設の費用のため、全額を積み立てることといたしました。

※イトウの保護に関する事業

イトウを保護し増殖させるため、現在のイトウの産卵環境や生息状況を朱鞠内湖に注ぐ流入河川ごとに詳細に調査する必要があります。産卵床調査については、長期間(H29～10年程度)に渡り、多額の費用が必要になります。平成29年度から本格始動しましたが、昨年に引き続き、一部費用について、北海道の助成を受けることができましたが、北海道の助成金については、最長3年間の限定であり、令和2年度以降受けることができません。今年度のイトウ産卵床調査事業に一部を使用させていただき、一部を基金に積み立て、後年度の調査費用に充てることとしました。

※そば振興に関する事業

今年度も幌加内高等学校の全国そば打ち選手権大会参加費用などに使用させていただきました。高校生の活躍により、団体・個人のW優勝を飾ることができ町民に感動を与えてくれました。その他、一部寄附金については、幌加内新そば祭り支援事業などの財源として、基金に積み立てることといたしました。

※朱鞠内湖周辺の観光振興に関する事業

朱鞠内湖へ訪れる観光客の皆様にご利用していただく、さわやかトイレ、遊漁者管理棟トイレの洋式化(温便座、ウォシュレット)改修事業に使用させていただきました。その他、一部寄附金については、観光者・宿泊者から改善の要望もあります、レークハウスしゅまりない(宿泊施設)の改修事業の財源として、基金に積みたてることといたしました。